

令和元年度外来患者待ち時間調査報告

南魚沼市民病院ではより良い医療サービスを提供する事を目的に「外来患者の待ち時間調査」を行いました。

【調査期間】 令和元年10月1日（火）、2日（水）

【調査対象】 電子カルテから抽出した外来受付患者835件のうち、次の患者を除いた783名を対象としました。
・複数科受診、予防接種、注射のみ、検査のみ、予約時間に遅れた、入院中、外来診療後入院になった、訪問診療等

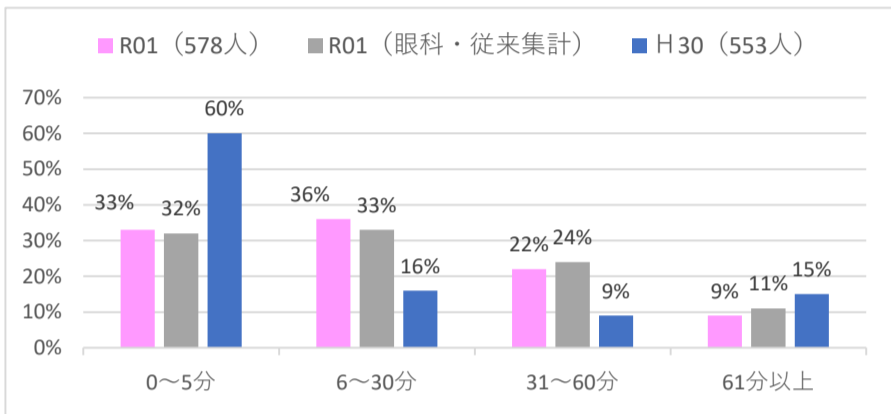
【待ち時間の考え方】 ・数値は電子カルテの記録時間から待ち時間を抽出した集計結果です。
【について】 ・「予約あり」は予約時間の設定が30分間隔のため、予約時間に30分加算した時間と診察開始時間との差し引きを「待ち時間」としました。
・予約時間より早く受診した患者は「待ち時間なし」としました。
・眼科は、この度から医師診察前の視能訓練士による検査を診療開始時間と定義し、併せて従来どおりの集計の場合と対比できるようにしてあります。

《調査結果》

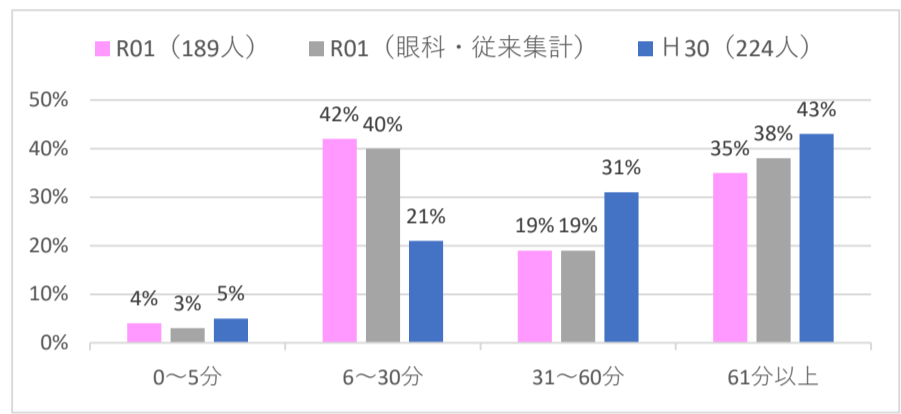
◆診察開始までの待ち時間（全体）

総患者数は昨年よりやや増えました。昨年と比べ、平均待ち時間は「予約あり」が若干延び23分(昨年21分)、「予約なし」が12分短縮され59分でした。

【予約あり】（予約時間から診察開始までの時間）



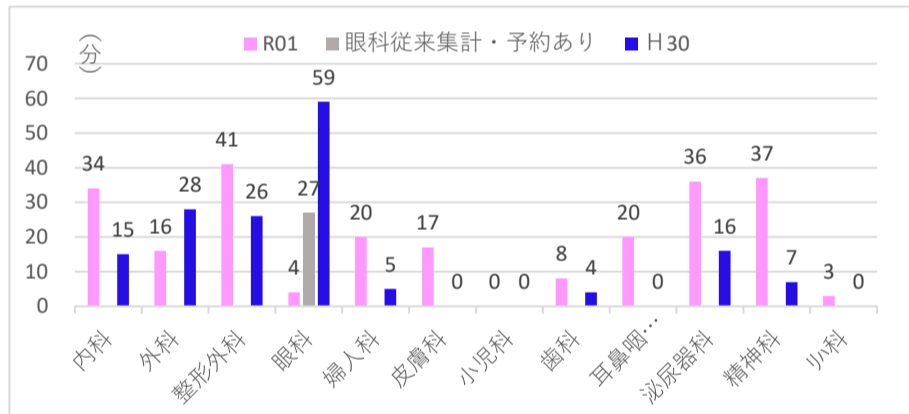
【予約なし】（総合カウンターもしくは再来受付にて受付した時間から診療開始までの時間）



◆診療科別の診察開始までの平均待ち時間

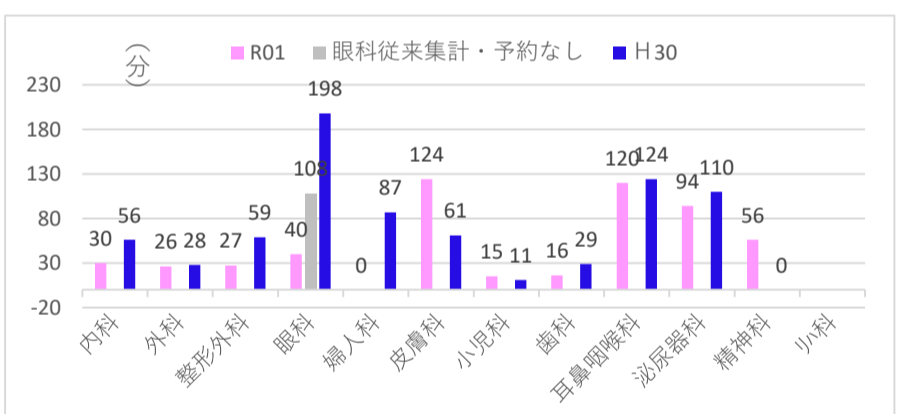
【予約あり】

昨年と比較し、外科と眼科以外は平均待ち時間が伸びました。



【予約なし】

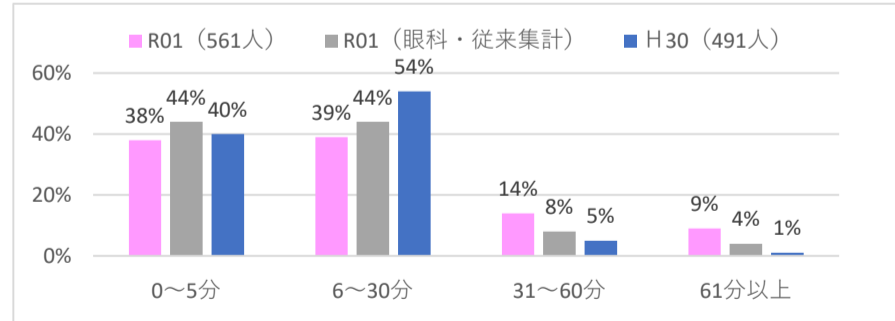
昨年と比較し、皮膚科は患者数の増加に伴い、平均待ち時間が伸びました。



◆診察時間（掲示板への番号表示から診察終了までの時間）

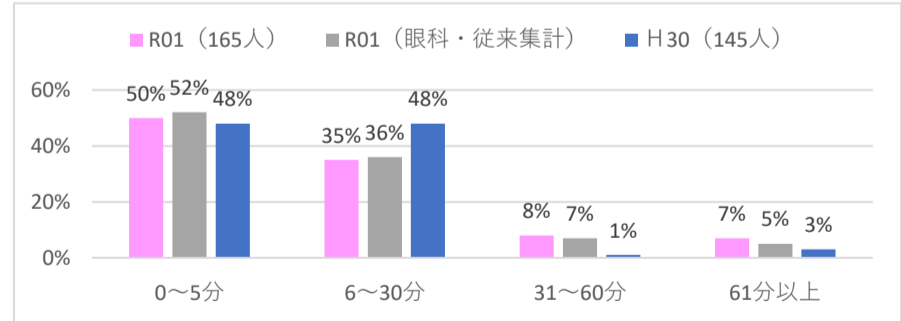
【予約あり】

30分を超える診察時間の割合が若干増えました。検査結果が出るまでの時間や



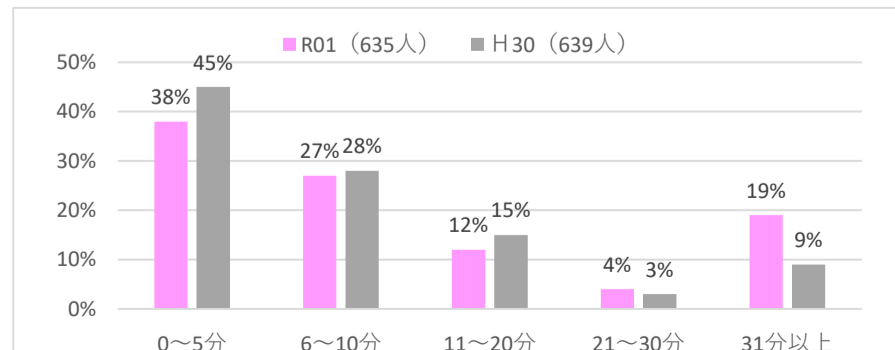
【予約なし】

大幅な変化はありませんでした。



◆会計（診察終了から会計呼出までの時間）

【会計待ち時間】



【まとめ】

診療開始までの待ち時間は、昨年と比較して「予約あり」「予約なし」とともに、61分以上の待ち時間は短縮され、6分以上30分以内の待ち時間の割合が増加した結果となっています。待ち時間が増えた要因として患者数が増加したことや、急患対応、患者の状態により診察時間が延長したことが考えられます。現在外来では、引き続き待ち時間の負担緩和のために、混み具合により出直しの声掛けや待機場所の工夫などを行っています。今後も、診療開始時間や順番の目安をお伝えするなどの対応を検討し、環境づくりに努めてまいります。

